

Wi-Fi パケットセンサを用いた交通流動調査について

1. 調査の目的

株式会社片平新日本技研は、広島駅南口において交通流動を把握すること、また、Wi-Fi パケットセンサの交通流調査への活用可能性を確認することを目的として、交通流動調査を実施します。

2. 調査方法

Wi-Fi 機能をオンにしたスマートフォンやタブレット等の通信機が発信する情報(Wi-Fi パケット)を受信し、観測機が通信機の台数をカウントします。この調査は通信内容を取得するものではありません。また、名前・電話番号・メールアドレスなどの個人情報を取得することはありません。

3. 調査期間

令和3年10月2日から令和3年10月6日の2日間観測調査を実施します。観測調査期間を延長する場合には、別途お知らせします。

4. 調査範囲と観測機設置個所

以下の道路の橋の両側に観測機を設置しています。観測機の設置個所周辺には別紙の表示をしています。

- ・ 広島駅南口駅地下広場
- ・ (広島駅南口) 川の駅
- ・ 松原町公園

5. 観測データとその取扱い

(1) 観測データの詳細

道路利用者がお持ちのスマートフォンやタブレット等が発するWi-Fi信号に含まれる端末情報(MCA アドレス)に匿名化・暗号化処理を行い、個人が特定できない識別情報に変換して計測します。この識別情報を用いて観測機周辺の端末の台数をカウントします。この識別情報を含む信号には、通信内容や名前、電話番号、メールアドレス等の個人情報は一切含まれておらず、記録されたデータから個人情報を特定することや、行動追跡を行われることはありません。また、通信内容を傍受するものではありません。

(2) 観測データの利用範囲と取扱い

1. に記載した「調査の目的」以外には使用せず、観測された原データは共同研究している機関以外の第三者に提供いたしません。データは統計的に処理します。解析結果については、道路の交通流動パターン、時間変動等の分析を行い、Wi-Fi パケットセンサの活用可能性の検討について利用するほか、ホームページ等で公開することがあります。

(3) 観測を望まれない場合

本調査は、利用者等がお持ちのスマートフォンやタブレット等の Wi-Fi パケットを自動的に計測します。本調査により個人情報の取得や通信内容の傍受が行われることはありませんが、本調査による計測を望まれない場合は、お持ちの機器の Wi-Fi 機能をオフにしてください。Wi-Fi をオフにすると、その機器の情報は計測されません。もし、観測されたデータの消去を希望される場合は、下記へお問い合わせください。お持ちの機器のアドレスをお聞きし、観測データの中から対応するデータをすべて消去いたします。

【お問い合わせ】 株式会社片平新日本技研 福岡支店 技術部
電話 0 9 2 - 5 3 3 - 8 8 0 5 (担当: 中津原、西村)